

候災害に対応する戦略 むと表明、武田防災担

と小泉環境相

ストは現状比2・2倍

タイで冷凍ケーキ生産

五洋食品、現地販路拡大

ウズ
コロナ

【福岡】五洋食品産業は、タイの製パンメーカーの現地生産を始め、スリファアベーカー。現状の輸出から現

地生産へ切り替えて収益や販路を拡大していく。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、タイでも自宅での食事へ急速にスリファベーカーの工場内の製造設備

シフトしていることから需要拡大を見込む。6日付で現地共同生産契約を結び、月内に

本格生産に入る。工場に日本メーカーの製造機械を導入し、五洋食品のレシピやノウハウを生かし、日本で流行している製品をタイムリーにタイの市場に投入する。

現在、スリファが製造販売するケーキは1個約30円（約105円）。共同生産する商品は約39円（約140円）になる見通し。タイには最低でも100億〜200億円の冷凍ケーキ市場があると同社はみている。

コンビニエンスストアなど多様な販路を通じて、特に都市部で「日本の流行に敏感なタイの若者に持ち帰って自宅で食べるスイーツを展開する」（藤永晋也専務）としている。

タイの若者に持ち帰って自宅で食べるスイーツを展開する」（藤永晋也専務）としている。

タイの若者に持ち帰って自宅で食べるスイーツを展開する」（藤永晋也専務）としている。



スリファベーカーの工場内の製造設備

米鶏卵加工会社を譲渡

キューピー 中国・東南アジア強化

キューピーは2日、米国の子会社が保有する鶏卵加工会社ヘニングセンフーズ（ネブラスカ州）の全株式をマイケルフーズオブテラウエア（ミネソタ

州）に譲渡したと発表した。譲渡額は非公表。これによりキューピーは、海外事業において中国、東南アジア市場へ経営資源を集中し、強化を図る。

ヘニングセンフーズは1993年にキューピーの完全子会社となり、米国で鶏卵加工品の販売やキューピー向けに原料の供給などを手がけてきた。だが、

キューピーは現在の中期経営計画において中国、東南アジア市場への注力を打ち出していることから、ヘニングセンフーズとのシナジーを創出するのが難しいと判断し、譲渡を決めた。同社がキューピー向けに供給する商品は当面、製造を継続する。

等か設面合設的に開のたニ